

私たちと一緒にSDGs、持続可能なまちづくりに取り組みませんか？この活動は、SDGs 11「住み続けられるまちづくりを」に取り組む活動です。



つづきジュニア編集局 第16期生

浅谷 怜果 新田第二小学校 4年	伊藤 歌那 茅ヶ崎東小学校 4年	小林 遼大 茅ヶ崎東小学校 4年	島田 絢乃 美しが丘西小学校 4年	高橋 蒼士 中川小学校 4年	長谷川 煌亮 中川小学校 4年	濱田 六花 中川小学校 4年
藤田 紗奈 南山田小学校 4年	横地 範奈 茅ヶ崎台小学校 4年	石山 慎人 山田小学校 5年	上野 茜理 中川小学校 5年	太田 明里 荏田南小学校 5年	尾崎 楓太 すみが丘小学校 5年	鐘郷 尋者 中川小学校 5年
沢口 友菜 美しが丘西小学校 5年	竹内 裕香 中川小学校 5年	中光 彬文 荏田小学校 5年	宮田 海輝 中川小学校 5年	室井 真武 南山田小学校 5年	森 健悟 荏田小学校 5年	湯川 真央 美しが丘西小学校 5年
麻賀 達也 折本小学校 6年	伊藤 菜那 北大小学校 6年	木尾 実莉 中川小学校 6年	Komugi 川和小学校 6年	鈴木 隼斗 荏田東第一小学校 6年	辻 珠理 中川小学校 6年	長谷川 嵩快 藤田小学校 6年
澤田 佳乃 川和中学校 1年	ずんだのおもち 緑が丘中学校 1年	陽琉 浅野中学校 1年	成塚 洸太郎 荏田南中学校 2年	YN 荏田南中学校 2年	小川 悠樹 都田中学校 3年	

MMジュニア編集局 第7期生

川瀬 未来 みなとみらい南小学校 4年	キム ジョアンナ みなとみらい南小学校 4年	佐々木 奏太 みなとみらい南小学校 4年	増田 涼香 山元小学校 5年	青木 帆高 戸部小学校 5年	加藤 美海 市場小学校 5年	長谷山 翔 関門小学校 5年
細野 由衣斗 戸部小学校 5年	ゆーさん 野庭すずかけ小学校 5年	萩原 壮祐 新田小学校 6年	犬飼 山手学院中学校 1年	ムー 丸山台中学校 1年	小林 廉 神奈川総合高校 1年	山本 未来 東高等学校 1年
角さん 南高等学校 3年						

2024年度は、つづきジュニア記者38名、MMジュニア記者22名の記者が活動しました。記者個人の希望により、掲載しない方もいます。順番は学年ごとの50音順です

私たちはジュニア編集局を応援しています

チームうい子	菓子工房スグーリ
西武 西武百貨	PEACH COFFEE
ハーモニカ奏者 安田倫	ボッシュホール館長 小川弘
馬場武志	中川ちあき
泉区で「中田編集局」がスタート!	株式会社 MEDI-TRAIN
あそびのまち社	TAIMATSU不動産 株式会社 松明
イベント制作会社 マインド	就労継続支援B型事業所 AASHA横浜

ジュニアタイムズは印刷費を横浜読売会にご支援いただき、作成しています。

学生スタッフとして編集局を支えています

東京都市大学メディア情報学部 中村雅子研究室	岸波夏星 近藤優 坂口晴己 土屋響一 野村隆太 山崎嶋仁 山下まはる 吉川健斗 & 中村雅子先生		神奈川大学 経営学部 石井美咲 岩崎夢実 武藤輝 (50音順)
---------------------------	--	--	--

子どもがつくるこどものまち、ミニニコハマシティを知っていますか？



お仕事を探すジョブセンター ミニニコ市民が運営するゲームセンター ミニニコのまちなようす

ジュニア編集局を運営する NPO 法人ミニシティ・プラスのもう一つの活動、子どもがつくるこどものまち「ミニニコハマシティ（略してミニニコ）」。

子どもたちが考え、運営する、市役所や銀行、飲食店、雑貨屋、ゲームセンター、放送局などまちなさまざまな機能があり、当日参加の子どもたちがお店や施設ではたらくと、このまちで使える「ミニニコ」という通貨がもらえ、遊んだり、買い物したりできます。

2024年9月に行われたミニニコでは、神奈川大学経営学部の MM ジュニア記者サポートチームの大学生による記者体験のできるブースもありました。たくさんのおもちゃがまちを取材し、記事をかきました。

★★2025 新ミニニコハマシティ市民募集★★

ミニニコ市民になって、こどものまちを作ませんか？やってみたい人はメールで応募ください。保護者なしで、一人で参加できる19歳までの人なら横浜市民でなくても応募できます。今年の活動は2025年度から準備の会議から始まります。応募いただいたら、一度こちらからお返事します！

応募方法:minicityplus@gmail.com まで。件名「ミニニコ市民希望」と書き、お名前、年齢、連絡先(電話番号が受け取れるメールアドレス)をお書きください。

つづき第16号 MM第7号 合同号 2025年(令和7年)2月発行

編集 つづきジュニア編集局・MMジュニア編集局
(事務局 認定 NPO 法人ミニシティ・プラス)
橋本みなみ・岩室晶子・渡邊裕子・平戸由美

発行 認定 NPO 法人ミニシティ・プラス
https://minicity-plus.jp/
(e-mail minicityplus@gmail.com)

協力 東京都市大学メディア情報学部 中村雅子研究室
神奈川大学経営学部

後援 都筑区役所・西区役所 公式 HP



つづき・みなとみらい ジュニアタイムズ

ジュニアタイムズは、子どもたちが取材し、記事を書く地域新聞です。

つづきジュニア編集局は都筑区制15周年の2009年度に始まりました。

2018年には、みなとみらいエリアでMMジュニア編集局が始まり、現在は2つの編集局が合同で取材をすることもあります。ジュニアタイムズは、2つのジュニア編集局が1年間の取材の成果、地域の魅力を発信する新聞です。

つづきジュニアタイムズ16号

MMジュニアタイムズ7号

海から見た横浜

その昔、船でやってきたペリーの目から、横浜はどのように見えたのでしょうか。

ジュニア記者は編集会議を行い、海側から見た横浜の景色について、水上バスのシーバスに乗り、見てみようということになりました。

12月の晴れた日、横浜駅東口ベイクォーター乗り場から、山下公園までの直行便に乗りました。

シーバスには、京浜急行とコラボした特別ラッピングのシーバス5号や、モダンなデザインで人気のシーバスZERO、遮るものがない360度のパノラマビューが楽しめるシーバスACEの3つの種類があります。私たちが乗ったのは、シーバス5号でした。

乗っている間の揺れも少なく、快適です。船の後方部分にはデッキがあり、デッキでは潮の香りを感じながらクルージングできます。シーバスは海の上を走っていき、いつもとは違った海から見た横浜の風景が見られました。

シーバスは夜も運行しています。イルミネーションクルーズは、海から見る夜景が楽しめるので行ってみたいですね。

山下公園に到着し、海沿いに象の鼻テラスまで歩きました。歴史のある建物と新しい建物の両方が楽しめる横浜の海沿いのお散歩は歩きやすく、おすすめです。



記事：萩原壮祐
長谷山翔
写真：犬飼結花



まず最初に飛び込んできたのは、新しくできた「世界最大級のアリーナ」Kアリーナ横浜です。海側から見ても圧巻の大きさです。

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルの最上階にあるつばさをを持った女神像も目視できました。ホテルのほさきから静かに世界の平和を祈っているのです。この像は夜になるとライトアップされます。

大さん橋には大型船が寄港していました。とにかく大きい！大さん橋と新港ふ頭に大型船がたくさんやってくるので、その船を眺めているだけでもワクワクできます。そして海側を見るとベイブリッジが、いつもよりずっと近くに見えます。大型船はこのベイブリッジをくぐって入ってきたんですね。

つづきジュニア記者17期生 MMジュニア記者8期生 募集!! 申し込み締め切り4月末まで

■2025年度ジュニア記者募集

ジュニア記者になって、地域の人や会社、イベントなどを取材し、記事を書いてみませんか？普段は入ることのできない会社やイベントの裏側など、おもしろく、ためになる取材ができます！文章を書いたことがなくても大丈夫。文章講座や添削などお手伝いします。NPO法人の大人や大学生もサポートしてくれますので安心です。最初の編集会議は2025年5月を予定しています。

■応募&お問い合わせは NPO法人ミニシティ・プラス まで

メール：minicityplus@gmail.com 電話：045-306-9004 (10時～18時 月曜日)

■応募資格

- 2025年4月の時点で小学4年生から高校生の活動に一人で参加できる方
- 2025年度の間おおよそ1年間参加できる方
- 電子メール(保護者の代行可)で連絡のとれる方
- ※取材は横浜市内になります。活動交通費は自己負担になります。
- ※最初の編集会議は5月を予定しています。
- ※取材活動は不定期です。日程が合い、参加できるときにご参加ください。



つづき
応募フォーム



みなとみらい
応募フォーム